

[目次]

2014年5月号

原著論文

- 「知の循環」の文脈での対話型イベントの実施事例の報告
～まるのうち宇宙塾の取り組み～ 高梨直紘 2

連載

- 宇宙を観じる生活を！(18)～黄華堂通信より～ 黄華堂 17

報告

- 2014年天文学会ジュニアセッションの報告 谷川智康 19

- 2014年春の天文教育フォーラム
社会は天文学になにを期待しているのか？ 高梨直紘 21

- Astro-HS 全国フォーラム 2014 開催報告 塚田 健
青山雄彦 27
柴田吉輝 ほか

- 2013 片倉台小学校観望会
—2つの彗星観望会を終えて— 西上耕一郎 30
監修：水野孝雄

情報コーナー

- 会合やイベント 編集委員会 36

- 最近出版された天文関連書 編集委員会 40

- 事務局からのお知らせ 事務局 42

編集部より

新学期を迎えて何とも慌ただしい4月があったという間に通り過ぎ、続くゴールデンウィークは休む間もなく終わり、夕方、ふと空を見上げると、北斗七星が高く見える5月半ばになっていました。一昨年の「金の年」（金環日食、金星の太陽面通過など）や昨年の「彗星の年」（パンスターズ彗星とアイソン彗星など）に比べると、今年は落ち着いて物事に取り組める、はずだったのに、現実はなかなかそうもいかないようです。

本号では、高梨直紘さんによる「まるのうち宇宙塾」についての論文を掲載しています。論文は、査読者による評価をいただく等、通常の記事とは違う扱いになり、著者にも、より負担をおかけすることになります。しかし、あちらこちらで、天

文教育普及をより深く議論していただくきっかけになれば幸いです。

また、鈴木裕司さん（黄華堂）の「宇宙を観じる生活を！」の連載が続いています。報告では、日本天文学会年会の時の天文教育フォーラムとジュニアセッション、高校生天体観測ネットワークの全国フォーラム、片倉台小学校観望会と、盛り沢山です。

今月号も、どうぞお楽しみください。

2014年5月 編集委員長 松村雅文